

2階用 補強金具

施工説明書 《要保管》

- ★製品の性能・品質・安全性を確保するため、本説明書を必ずお読みの上、正しく施工してください。
- ★施工完了後、必ず本説明書をお客様にお渡しください。
- ★製品の用途以外には、使用しないでください。

★浅型タイプの収納庫を2階以上に設置する場合は、必ず使用してください。

<適用>

- らくらく床下収納庫【浅型】460用／606用
※床面開口：受け棧がく不要>です。
- 浅型床下収納庫 460用／606用
※床面開口：受け棧がく必要>です。

安全に関するご注意 ケガや事故防止のため、必ずお守りください。



分解禁止

- 商品の分解・改造・仕様変更は絶対にしないでください。故障や事故の原因となります。



必ず守る

- 開口部の補強根太(現場調達)は、指定サイズ以上のものを使用し、強度を確保してください。強度不足の場合、本体落下の原因となります。



禁止

- ガス・水道管・電気配線のある場所に設置しないでください。事故の原因となります。

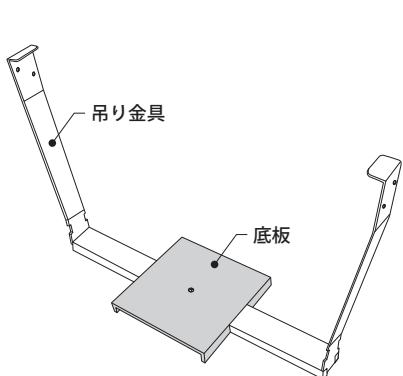


必ず守る

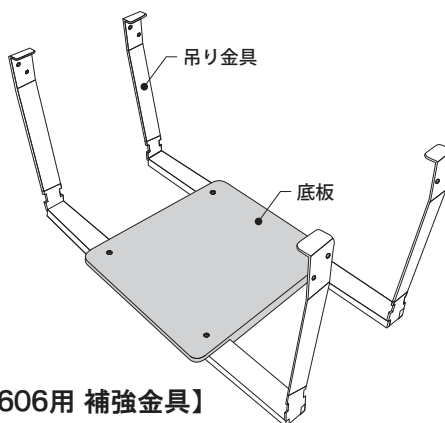
- 補強金具は、補強根太の指定位置に確実に取付けてください。取付け不良の場合、本体落下の原因となります。

作業の前に ★ご使用頂く製品の部品が全て揃っていることをご確認ください。

【部品の構成】



【460用 補強金具】



【606用 補強金具】

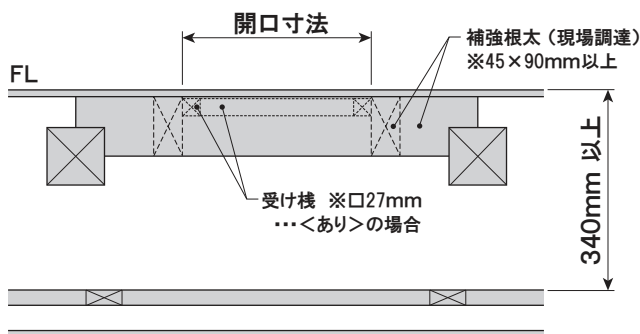
部 品	460用	606用	使用箇所
吊り金具	1セット	2セット	
底 板	1枚	1枚	
トラス M4	1本	4本	補強金具の組立
ナベタッピン 3.5×25	4本	8本	補強根太への取付け

【床下スペースの確認】

- はりの水平を確認する。
- 床下必要深さは、340mm以上必要です。
- 開口寸法の延長上に野縁など干渉するものが無いことを事前にご確認ください。

<開口寸法> 460用：□460mm

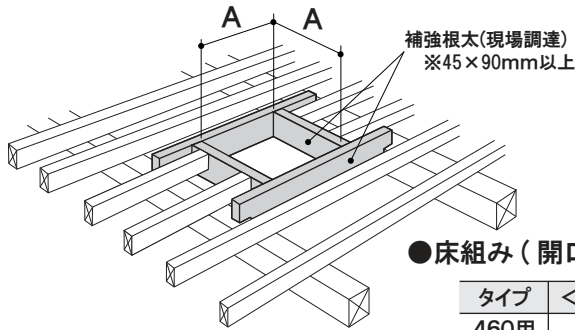
606用：□606mm



施工手順

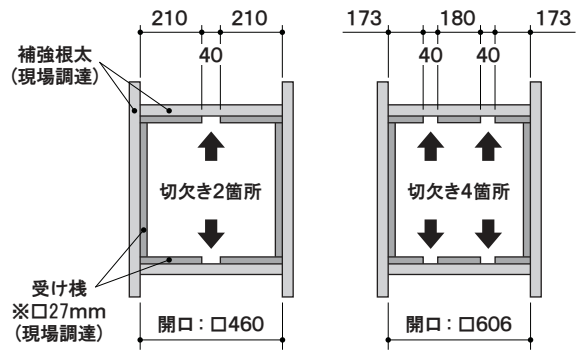
1 床組み・床張り … 床下収納庫（各種）の施工説明書に従って開口をつくってください。

- 床組み … 補強根太 4 本を設けた開口が必要です。
 ★ <開口寸法 A> は、収納庫のサイズによって異なります。
 ★ 『浅型床下収納庫』 の場合は、<受け棧> を設けてください。
 ※ 『らくらく床下収納庫【浅型】』 は、<受け棧> 不要です。
- 床張り … 床組みと同じサイズの開口が必要です。

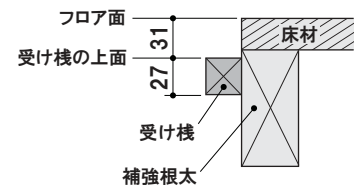


● 床組み（開口）の施工例

タイプ	<開口寸法 A>
460用	□ 460mm
606用	□ 606mm

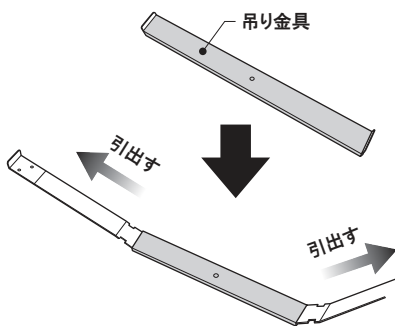


● 受け棧の取付け方（単位mm・図は非比例尺）

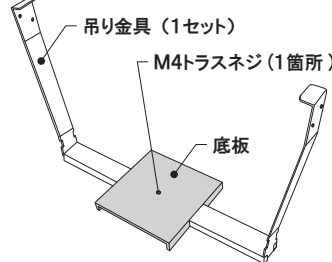


2 補強金具を組立てる

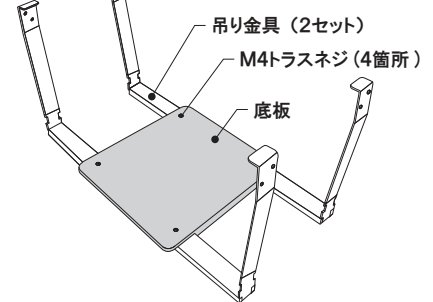
- 吊り金具の左右から金具を引出す。
- 吊り金具に底板を取付けて付属のネジで固定すれば、組立て完了です。



【460用 補強金具】

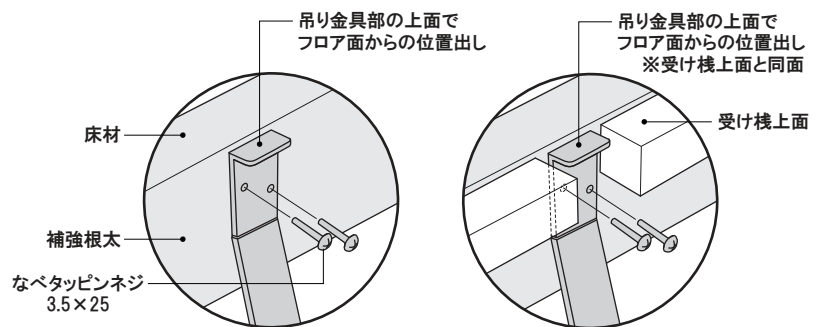


【606用 補強金具】

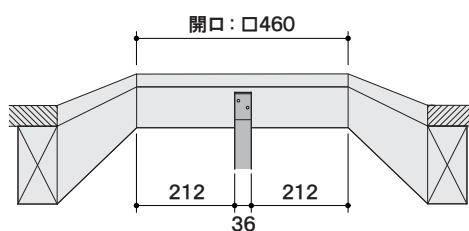


3 補強金具を開口部に取付ける

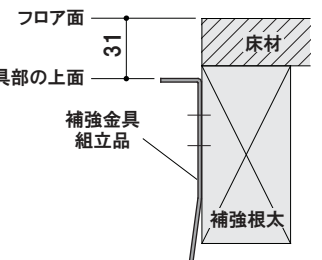
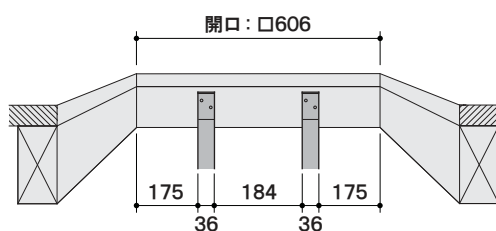
- ★ 収納庫を開口部に設置する前に取付けてください。
- 補強金具を開口部（補強根太）の指定位置に位置出します。
 - 付属のネジで補強根太に固定すれば、取付け完了です。



● ネジで補強根太に固定（受け棧：あり/なし）



● 指定位置・460用/606用 … 対面側も同じ



● フロア面からの指定位置

4 収納庫を開口部に設置する … 床下収納庫（各種）の施工説明書に従って設置してください。